【様式3】

情報公開用文書(藤沢市民病院で実施する医学系研究)

2026年　10月　13日作成

■研究課題名	高齢入院患者への投与薬剤による褥瘡発生の効果修飾:後ろ向きコホート研究
■研究の対象	2021年1月1日から2025年12月31日の期間に、いわゆる「寝たきり度」を評価する「障害高齢者の日常生活自立度」という指標でランクB(準寝たきり)またはランクC(寝たきり)に該当し、藤沢市民病院に1週間以上入院した患者さんとします。 なお、次の患者さんは対象から除外します。 ①褥瘡を保有して入院した患者さん ②手術室で褥瘡発生した患者さん ③エアマットレスを使用していない期間がある患者さん ④対象期間中に複数回入院した患者さん ⑤調査項目の記録に欠損がある患者さん
■研究目的・方法	【目的】 高齢入院患者さんの投与薬剤による褥瘡発生の効果修飾を明らかにします。 【方法】 研究対象者のうち、障害高齢者の日常生活自立度により「ランクB」と「ランクC」の2群に分けます。患者さんごとにベンゾジアゼピン系薬、抗精神病薬、オピオイド、ステロイド、利尿薬、ヒスタミンH_1受容体拮抗薬、トラゾドン塩酸塩の各薬剤が使用されているか調べます。そして、各薬剤が障害高齢者の日常生活自立度による褥瘡発生リスクに影響を与えるか調査します。
■研究期間	倫理委員会承認日から　　2029年　　10月　　31日
■研究に用いる 試料・情報の種類	対象となった患者さんについて、診療録から年齢、性別、既往歴、血液検査結果、使用薬剤などを、褥瘡管理システムから障害高齢者の日常生活自立度・褥瘡リスク因子・褥瘡記録などを収集します。
■試料・情報の 取得と保管方法	収集した患者さんの情報は匿名化したうえでインターネット環境に接続されていない病院内専用のパソコンでパスワード入力を必要とするフォルダの中で管理します。
■外部への 試料・情報の提供	外部への情報提供はありません。

本研究に関するご質問・ご相談等がありましたら、下記の連絡先までお問い合わせください。
ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することができますので、下記連絡先まで電話またはFAXにてお申し出ください。
また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、下記の連絡先までお申し出ください。その場合でも、患者さんに不利益が生じることはございません。

お問い合わせ先及び研究への利用を拒否する場合の連絡先:

〒251－8550　藤沢市藤沢2丁目6番1号
藤沢市民病院　薬局　　(研究責任者)　瀬川　亮
電話番号:0466－25－3111(代表)　FAX:0466－25－3545